令 和 ４ （ 2022） 年 度　　事 業 報 告

公益財団法人日本ボーイスカウト栃木県連盟は、公益財団としての付託に応えるとともに、スカウト運動の価値をより高め、栃木県内における青少年運動の中核となって健全な青少年の育成のため貢献をしている。

そして、より良き社会人をより多く輩出するため、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟の令和３（2021）年度事業スローガン「活動的で自立したスカウトを育てよう！！～日本連盟創立 100 周年を目指して～」と連携し、県連盟中期経営計画「スカウトとちぎ GO GO プラン」の基本理念である「コアコンピタンス（主要能力）を発揮して、『スカウトとちぎ』を推進しよう！」の実現に向けて、令和３（2021）年度を初年度とした３年間を見通した事業を展開し、以下の公益目的事業と収益事業を実施した。

なお、今年度は、令和元年度末から全世界に広がった新型コロナウイルス感染症に対してワクチン接種が広がり、With コロナから After コロナに向けて、ポストコロナ社会の輪郭が少し見えはじめた年となった。

ウッドバッジ研修所スカウトコースは開催することができなかったが、ボーイスカウト講習会・ウッドバッジ研修所課程別研修・団委員研修所等の定型訓練や県連並びに地区定型外訓練は、予定どおり開催することができた。

第 18 回日本ジャンボリーは、令和４年７月１日から新型コロナウィルス第７波（9 月 30 日までの 92 日間）の到来を受けて、高萩サテライト会場への派遣は直前で中止となったが、地区や団を対象としたジャンボリーサマーは感染症対策を十分に行い県内２か所で実施することができた。

10 月には、カブラリーを４年ぶりに開催することができ、県内各地でスカウトの躍動する姿が見受けられるようになりつつある。

しかし、２つの団が廃団となり、登録者数は初めて 1,000 名を割ることとなった。ワクワク自然体験あそび事業や団・隊指導者研修会（新春のつどい）の開催等を通して、新規入隊者の獲得や上進率の向上を目指し、コミッショナー部門を中心とした団支援策の具体的展開を目指しているところである。

１　令和4（2022）年度　事業スローガン

「コアコンピタンス（主要能力）を発揮して『スカウトとちぎ』を推進しよう！」

２　令和4（2022）年度　基本目標

(1) 開かれたスカウティングを展開しよう
(2) スカウティングを充実させよう
(3) 経営基盤を安定させよう

３　個別事業の内容

組：組織広報委員会　　指：指導者養成委員会　　プ：プログラム委員会
国：国際環境委員会　　財：財務財政委員会　　コ：コミッショナー関係

(1) 公益目的事業

公１　　ボーイスカウト運動を通じて、次代を担う青少年の健全育成事業

《事業の内容》

① ボーイスカウト運動の指導者の養成に関する研修、講習会開催

青少年の指導・支援には、多くの成人がボランティアとして関わっている。その成人に対し、ボーイスカウト運動が実践してきた指導者の訓練方法によって、青少年の発達の段階に応じた教育方法を学び、その年代にふさわしい方法で展開することができる指導者の養成を行っている。その研修や講習会は、本県連盟所属の日本連盟リーダートレーナーや副リーダートレーナーが所長や主任講師となり、県連盟トレーニングチーム員を講師として開催している。

今年度も、ボーイスカウト日本連盟が定める定型訓練として、指導者導入訓練「ボーイスカウト講習会」を開催し、37 名が修了した。この講習会は、県内４地区で合計５コースを計画し、4 コースを実施してボーイスカウトの教育法を広く社会に啓発する機会としている。

また、「ボーイスカウト講習会」修了者を対象とした「ウッドバッジ研修所課程別研修」等の指導者基礎訓練課程も実施した。「ウッドバッジ研修所スカウトコース栃木第 4 期」は、新型コロナウィルス感染拡大のため、開催人数まで達しなく中止となった。しかし、ウッドバッジ研修所課程別研修は、「課程別研修カブ課程」は 4 名が、「課程別研修ボーイ課程」は、２名が修了した。

「団委員研修所」は、栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県の４県合同で開催しており、今年度は本県が当番県連としてスタッフを派遣し、６名が修了した。

本県以外の会場で開催されたコミッショナー任務別研修「地区コミッショナー課程」は、２名が修了し、「県コミッショナー課程」は、３名が修了した（研修状況のページを参照）。

また、本県連盟所属の日本連盟リーダートレーナーや副リーダートレーナーを講師として、関東ブロック全県の持ち回りで開催される「コミッショナーベーシックトレーニング」に派遣している。

よりよい指導者を養成するには、これらの定型訓練だけでなく、その中で扱われないスカウトスキルの向上を図る研修や、「スカウト教育法」の理解を深める研修が必要である。そこで、県連盟や地区が主催する「定型外訓練」を計画し、「野営法」、「救急法」、「Web 活用講座」を開催した。

また、これらの指導者訓練に関わる県連盟コミッショナーグループの研究集会を３回、県連盟トレーニングチーム員の資質向上を図るトレーニングチーム研究集会を２回、開催した。

団・隊指導者研修会（新春の集い）は、日本連盟の広報委員会の澤委員長がオンラインで出席し「日本のボーイスカウト運動 その現在地　～周知・広報のツボ」についての講演と、そのテーマに合わせた内容の講習を行った。

実施区分･内容等		開催期日	開催場所	参加者
ボーイスカウト講習会の開催 指	東部地区	９月　４日（日）	壬生町　南犬飼地区公民館	修了者　８名 スタッフ 18 名
	西部地区	４月１０日（日）	鹿沼市　鹿沼市民情報センター	修了者　８名 スタッフ 15 名
	南部地区	６月１２日（日）	栃木市　大柿コミュニティセンター	修了者　14 名 スタッフ 12 名
		２月　５日（日）	栃木市　大柿コミュニティセンター	修了者　７名 スタッフ 16 名
	北部地区	11 月 20 日（日）	日本連盟那須野営場	中止
ウッドバッジ研修所等の開催	スカウトコース栃木第４期	５月　１日（日） ～４日（水・祝）	栃木県連盟野営場	中止

指	課程別研修　カブ課程	7月10日（日）	県立美術館普及分館	修了者　４名 スタッフ５名
	課程別研修ボーイ課程	10月 9日（日）	県立美術館普及分館	修了者　２名 スタッフ６名
団委員研修所の開催 指	団委員研修所関東第25期	11月25日（金） ～27日（日）	日本連盟那須野営場	修了者　６名 スタッフ7名
定型外訓練研修の開催 指	野営法	9月18日（日）	栃木県連盟野営場	修了者　３名 スタッフ5名
	救急法	10月16日（日）	日本連盟那須野営場	修了者　４名 スタッフ９名
	スカウト活動へのWeb活用講座	8月28日（日）	県立美術館普及分館	修了者５名 スタッフ６名
	自主サークル支援事業	―	―	開催なし
トレーニングチーム研究集会の開催 指	TT研究集会（第1回）	6月 5日（土）	県立美術館普及分館	参加者10名
	TT研究集会（第2回）	2月26日（日）	県立美術館普及分館	参加者15名
コミッショナー研究集会の開催 コ	全国コミ会議報告・進歩制度の展開・トレーニングチームの研究テーマなどの討議	7月 2日（土）	県立美術館普及分館	参加者 6名
団・隊指導者研修会 組	日本連盟　団支援･組織拡充委員会講演　「加盟登録状況と組織拡充施策」	1月 7日（土）	県立美術館普及分館 Web併用	参加者31名

② スカウトに教育効果のある大会の開催及び派遣事業

青少年年代のスカウトたちが、日頃の訓練の成果を持ち寄り、自らの所属する隊・団・地区を超えて、県内外の同年代のスカウトや一般参加の青少年と一堂に会し、多くの出会いと自己発見の場となる大会を開催している。

４年ごとに開催する「第18回日本スカウトジャンボリー」は、分散型として８月５日（金）～10日（水）に開催された。代表スカウトキャンプ２名、高萩サテライト会場56名、ジャンボリーサマー137名の参加申し込みがあり、代表スカウトキャンプとジャンボリーサマー（ヤマセミ会場・SANO）は開催されたが、高萩サテライト会場とジャンボリーサマー（今市第２団会場と那須の森）は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。

４年ぶりに「カブラリー」が西部地区を会場として開催することができ、スカウト239名、指導者136名、一般171名の参加があった。

各地区での活動や交流を促進するために、地区独自のプログラム事業も実施している。この事業は、より多くの青少年との出会いなどが青少年の健全な育成に有効であると考え、一般青少年の参加も可能としている。本年度は東部地区、西部地区、南部地区で開催された。

ユース年代の活躍支援としては、カブラリー（カブスカウト部門）、県ベンチャースカウト大会・県ベンチャーフォーラム（ベンチャースカウト部門）等を実施している。

全国ローバースカウト会議（RCJフォーラム）がWeb開催され、スカウト１名が参加した。第５回関東ローバーの集い（東京）には、スカウト12名が参加した。

また、栃木県で50年ぶりに「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」が開催され、開閉会式の運営補助として、ベンチャースカウト・ローバースカウト32名と指導者３名が奉仕活動を行った。

実施区分・内容等	開催期日	開催場所	参加者
ボーイスカウト栃木県大会 組	６月26日（日）	宇都宮市 栃木県青少年センター　コンセーレ	来賓　４名 加盟員　117名
第１８回日本スカウトジャンボリー プ	８月５日（金） ～10日（水）	代表スカウトキャンプ（東京）代表スカウト　２名	
	(予定)８月５日(金)	高萩サテライト会場 **中止**　（参加申し込み人数 BS	

	～10日(水)	27 名　VS　9 名 隊指導者 4 名　本部スタッフ 16名　計56名）	
第１８回日本スカウトジャンボリー ブ	８月５日～７日 各日日帰り(宿泊無)	ジャンボリーサマー（ヤマセミ会場）　73名	
	８月５日（金） ～８日（月）	ジャンボリーサマーin　SANO　28名	
	(予定)８月５日(金) ～８日（月）	今市第２団ジャンボリーサマー2022　**中止** （申し込み16名）	
	(予定)８月５日(金) ～８日（月）	ジャンボリーサマーin 那須の森　**中止** （申し込み　20名）	
いちご一会とちぎ国体開閉会式派遣	１０月　１日（土） １０月１１日（火） 練習会・総合リハーサル計５回	県総合運動公園陸上競技場 カンセキスタジアムとちぎ	スカウト　32名 指導者　3名
いちご一会とちぎ大会開閉会式派遣	１０月29日（火） １０月31日（月） 総合リハーサル１回	県総合運動公園陸上競技場 カンセキスタジアムとちぎ	スカウト　32名 指導者　3名
第51回栃木県カブラリー ブ	10月23日（日）	鹿沼市　西大芦フォレストビレッジ	スカウト　２３９名 指導者　１３６名 一般　171名
県ベンチャースカウト大会 ブ	３月25日（土） ～26（日）	日本連盟那須野営場	スカウト　2名 指導者　4名
ボーイスカウト救急法講習会 ブ	12月10日（土） ～11日（日）	日本連盟那須野営場	スカウト16名（BS12名・VS3名・RS1名） 指導者　7名
地区プログラム事業 ブ　東部地区スカウトラリー	3月１９日（日）	宇都宮第１５団野営場	スカウト36名、指導者29名、合計65名
地区プログラム事業 ブ　西部地区 カブ・ビーバーデイ	6月12日（日）	大室農業改善センター	スカウト51名、指導者9名、保護者 15 名、一般 3 名、合計78名
地区プログラム事業 ブ　西部地区スカウトスクール	1月8日（日）	日光市山内	スカウト14名、指導者10名、保護者3名　合計27名
地区プログラム事業 ブ　南部地区 カブ・ビーバーデイ	２月19日（日）	佐野市こどもの国	スカウト101名、指導者39名、保護者 29 名、一般 17 名、合計186名
県ベンチャースカウトフォーラム ブ	10月8日（土）	県連盟会議室	スカウト　1名 指導者　3名
県ベンチャースカウトフォーラム ブ	１１月6日（日）	Web 開催	スカウト　4名 指導者　3名
第24回全国スカウトフォーラム ブ	12月24日（土） ～26（月）	神奈川県　川崎市青少年の家	スカウト1名（VS）
全国ローバースカウト会議（RCJ）フォーラム ブ	３月18日（土） ～19日（日）	Web 開催	スカウト　1名
栃木ローバース総会 ブ	2月27日（月）	Web 開催	スカウト　10名 指導者　2名
第５回関東ローバーの集い ブ	3月11日（土） ～12日（日）	東京都　八王子市 ひよどり山キャンプ場	スカウト　12名

③　ボーイスカウト運動の普及及び広報事業

本連盟の活動状況や県内のボーイスカウト運動の活動状況を広報誌「男体」(デジタル版)で FaceBook を利用して発信するとともに、ホームページの団紹介情報をリニューアルした。

また、野外ゲーム等によりボーイスカウト運動を体験できる機会を提供することにより、運動のすばらしさを普及・啓蒙し、県内青少年にこの運動への参加を促している。今年度は、東部地区と北部地区で体験の場所の提供をし、FaceBook やホームページを見てボーイスカウトに入りたいとの問い合わせも多かった。

また、広報グッズとして、県連盟オリジナルカレンダーやクリアファイルを作成・配付し、ＰＲに努めた。

日本連盟事業とともに、県連盟独自の補助事業として、県版「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび」事業を実施し、４個団から申請があり、多数の一般参加者やスカウト関係者の参加があった。

近年の自然災害が多く発生している現状を鑑み、防災グッズの展示や製作をイオンモール佐野新都市店の協賛を得て開催し、一般 115 名の参加があった。

ア　広報活動の展開

実施区分・内容等		開催期日	活動の状況	
防災キャラバンによる広報		６月１１日（土）	イオンモール佐野新都市店	一般　　１１５名
デジタル版広報誌「男体」の発信　組		通年	県連、地区、団、隊活動を FaceBook を利用し紹介	
ホームページの運用　組		通年	団紹介情報をリニューアル	
広報グッズ等の作成　組		通年	県連盟カレンダー（A1 版 50 枚・A2 版 200 枚） クリアファイル（A4 判　200 部）	
地区組織拡張事業組	東部地区わんぱくランド	１月 29 日（日）	とちぎわんぱく公園	スカウト 82 名　スタッフ 32 名　保護者等 4 名 一般 59 名　計 177 名
	北部地区スカウト祭り	12 月 18 日（土）	日本連盟那須野営場	スカウト 12 名　スタッフ８名　保護者８名 計 28 名
ふれあいフェスティバル参加（コンセーレ主催）組		１１月　６日（日）	宇都宮市 とちぎ青少年センター	中　止

イ　野外ゲーム等ボーイスカウト運動の体験の場の提供

実施区分・内容等	開催期日	開催場所	活動の状況
［再掲］東部地区わんぱくランド　組	１月 29 日（日）	とちぎわんぱく公園	スカウト 82 名　スタッフ 32 名　保護者等 4 名 一般 59 名　計 177 名
［再掲］北部地区スカウト祭り　組	12 月 18 日（土）	日本連盟那須野営場	スカウト 12 名　スタッフ８名　保護者８名 計 28 名

ウ　「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび」事業

実施事業数　参加者数　305　名（加盟員 132 名、一般 173 名）

開催団	体験活動のタイトル	開催期日	開催場所	活動の状況	日連ワクワク 県版ワクワク
塩谷第8団	ワクワク勝山城跡　夜の森を探検！	5月28日（土）	さくら市 勝山城跡公園	参加 10 名　保護者 10 名 スカウト 40 名　スタッフ 18 名 計 78 名	県版ワクワク
佐野第4団	自然体験活動・隊集会見学	11月13日（日）	唐沢教育キャンプ場	参加 68 名　保護者 61 名 スカウト 22 名　スタッフ 22 名 計 173 名、	日連ワクワク 県版ワクワク
足利第7団	交流事業・自然の中のゲーム・テントたて　野外料理	11月13日（日）	足利第７団 野営場	参加６名　保護者 14 名 スカウト 12 名　スタッフ８名 計 40 名	県版ワクワク
安蘇第2団	ビーバー隊の活動を中心に主にゲームで遊んだり、おやつを食べる	3月19日（日）	萬福寺 スカウト広場	参加２名　保護者２名 スカウト７名　スタッフ３名 計 14 名	県版ワクワク

④　キャンプ場の貸与及び管理

ボーイスカウト運動の特色の一つである「野外活動」を展開する場所を確保するため、本連盟が保有するキャンプ場を日本連盟所属の団や隊、青少年の健全育成に携わる団体に限り

有料にて貸与している。また、野営場使用規程を制定し、国際環境委員会が中心となって各種の管理・運営を行った。

公益財団法人日本ボーイスカウト栃木県連盟　**野営場使用規程**

（名称）

第２条　野営場の名称は、栃木県連盟野営場 CAMP CAT CROW（通称「 C.C.C.」）とする。

（開設の期間）

第５条　野営場の開設期間は、５月１日から 10 月 31 日までとする。但し、県連盟が必要と認めたときは、臨時に休開場することができる。

（使用料）

第７条　使用者は、以下に定める使用料を入場時に支払わなければならない。

(1)　１人１泊　　スカウト・保護者及び指導者 500 円、一般 1,000 円

(2)　１人昼間（10:00～16:00）　　スカウト・保護者及び指導者 100 円、一般　200 円

＜貸与＞　**利用者数　26 人**　　**収入合計（利用料）　9,300 円**

今市第２団	５月３日（火　祝）～５日（木　祝）	参加者９名　（２泊）
定型外訓練　（野営法）	９月 18 日（日）	参加者　３名　　スタッフ　５名

＜管理費＞　**光熱水料費　50,402 円、整備費　17,502 円、固定資産税　7,700 円**

浄化槽メンテナンス費　18,000 円　　支出合計　93,604　円

「会議関係」

前述の各種事業の推進並びに本連盟の運営のために、下記の会議を行った。

この他、日本連盟主催の「県連盟代表者会議」「県連盟コミッショナー会議」「県連盟事務局長会議」「関東ブロック会議」等の会議・研修に関係者を派遣している。詳細は、諸会議・行事開催状況の項を参照されたい。

区分	期　日・場　所		参加者
評議員会	５月22日（日）定時	アートラウンジB	評議員９名
	３月12日（日）臨時	アートラウンジB	評議員 10 名
理事会	４月23日（土）定時	アートラウンジA	理事 11 名、監事２名、陪席３名、事務局３名
	７月　２日（土）定時	アートラウンジA	理事 14 名、監事２名、陪席３名、事務局３名
	９月　３日（土）定時	アートラウンジA	理事 12 名、監事２名、陪席２名、事務局３名
	11 月 ５日（土）定時	アートラウンジA	理事　９名、監事２名、陪席１名、事務局３名
	１月　７日（土）定時	アートラウンジA	理事 14 名、監事２名、陪席３名、事務局３名
	２月25日（土）定時	アートラウンジA	理事 14 名、監事１名、陪席２名、事務局４名
運営委員長連絡会議	４月　９日（土）	アートラウンジA	正・副理事長、運営委員長、県コミ、事務局長　４名（陪席２名）
	６月10日（金）	Web 開催	正・副理事長、運営委員長、県コミ、事務局長　７名（陪席２名）
	７月30日（土）	アートラウンジA	正・副理事長、運営委員長、県コミ、事務局長　７名（陪席２名）
	10月　２日（土）	Web 開催	正・副理事長、運営委員長、県コミ、事務局長　８名（陪席２名）
	12月　３日（土）	Web 開催	正・副理事長、運営委員長、県コミ、事務局長　６名（陪席２名）
	２月　４日（土）	アートラウンジA	正・副理事長、運営委員長、県コミ、事務局長　７名（陪席２名）
三役会	４月　９日（火）	県連会議室	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　５名（陪席３名）
	４月14日（木）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　４名
	５月19日（木）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　４名
	６月13日（月）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　５名（陪席１名）
	６月21日（火）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　５名（陪席２名）
	７月14日（木）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　３名（陪席２名）
	７月27日（水）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　４名
	９月　１日（水）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　４名（陪席１名）
	11 月　３日（木・祝）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　７名
	12月10日（土）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　３名（陪席２名）

	12月23日（金）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　４名（陪席２名）
	２月　４日（土）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　５名（陪席２名）
	２月21日（火）	Web 開催	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　４名（陪席３名）
	２月25日（土）	県連会議室	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　５名（陪席３名）
	３月12日（日）	県連会議室	理事長、副理事長、県コミ、事務局長　４名（陪席２名）
監査会	４月16日（土）	アートラウンジＡ	理事長、副理事長、理事、事務局、監事 10名
	11月５日（土）	アートラウンジＡ	理事長、副理事長、理事、事務局、監事 10名

区分	内　　容		開催期日	場所・参加者
組織広報委員会	防災キャラバン現地打ち合わせ		５月11日（水）	イオン佐野新都市店　３名
	追加登録		通　年	県連盟会議室
	登録審査会		３月　５日（日）	アートラウンジＡ　２名
指導者養成委員会	防災キャラバン現地打ち合わせ		５月11日（水）	イオン佐野新都市店　３名
プログラム委員会	委員会	カブラリー下見	９月17日（土）	鹿沼市西大芦フォレストビレッジ
		カブラリー全体打ち合わせ	10月15日（土）	鹿沼市西大芦フォレストビレッジ
国際環境委員会	C.C.C.整備	草刈り	７月17日（日）	C.C.C.　14名
		草刈り（理事参加）	９月３日（土）	C.C.C.　17名
		トイレ不凍液注入	12月20日（火）	C.C.C.　3名
財務財政委員会	令和４年度定例監査（令和３年度決算）		4月16日（土）	アートラウンジＡ　10名
	令和４（2022）年度中間監査		11月　５日（土）	アートラウンジＡ　10名
県コミッショナー会議	県コミッショナー会議		２月17日（金） 12月10日（土） ３月17日（金）	Web 開催　３名 対面にて　３名 Web 開催　３名
ｺﾐｯｼｮﾅｰ研究集会	全国コミ会議報告・進歩制度の展開・トレーニングチームの研究テーマなどの討議		７月２日（土）	アートラウンジＡ　６名
名誉会議	とちぎ教育の日表彰		７月26日（火）	県連盟ｺﾐｯｼｮﾅｰから名誉会議議員への審議依頼メールにより推薦
	日本連盟表彰、県連盟表彰		２月18日（土）	アートラウンジＡ５名（陪席１名）
75周年記念事業特別委員会	75周年記念事業について		４月12日（土）	アートラウンジＡ　８名
	75周年記念事業について		４月23日（土）	アートラウンジＡ　８名
	75周年記念事業について		５月28日（土）	アートラウンジＡ　６名
	75周年記念事業について		６月25日（土）	アートラウンジＡ　16名
	75周年記念事業について		10月９日（土）	アートラウンジＡ　４名
	75周年記念事業について		11月8日（火）	アートラウンジＡ　３名
	75周年記念事業について		12月10日（土）	アートラウンジＡ　11名
	75周年記念事業について		２月25日（土）	アートラウンジＡ　11名
	75周年記念事業について		３月25日（土）	アートラウンジＡ　５名
クラウド特別委員会	NPO 法人用無償アプリの活用について		2月4日（土）	県連盟会議室 Web 併用　6名
中期経営計画タスクチーム会議	県連盟中期経営計画について		4月23日（土）	アートラウンジＡ　６名
	県連盟中期経営計画について		６月4日（土）	アートラウンジＡ　６名
	県連盟中期経営計画について		７月19日（土）	Web 開催　５名
18NSJ 実行委員会	高萩サテライト会場及びジャンボリーサマーについて		４月３日（日）	アートラウンジＡ　14名
	参加団説明会		5月15日（日）	アートラウンジＡ　14名
	高萩サテライト会場下見		6月18日（土）	高萩サテライト会場　17名

	高萩サテライト会場下見報告 予算について	６月１８日（土）	アートラウンジＢ　　実行委員１３名 隊指導者3名　本部スタッフ１１名
	最終確認	７月１６日（土）	さくらホール　　１１名
	開催結果報告	９月３日（土）	アートラウンジＡ　　１０名

「公益法人関係」

公益法人として、公益法人制度の正しい理解と理事並びに事務局員の資質向上のため、公益法人の各種セミナー・相談会等に関係者の派遣を計画したが新型コロナウィルス感染症拡大の影響で中止した。

「寄附金募集」事業では、寄附金確保のため実施体制構築について協議を進めている。

「収益構造の改善」事業では、平成 30 年度に県連盟登録料を 1,000 円値上げし、2,500 円としたところであるが、県連盟の財政改善が一層必要な状況にある。

今後も収入の確保・支出の削減に努めつつ、再度の県連盟登録料値上げの検討も必要であり、協議を継続していく。

（2）収益事業

収１　ボーイスカウト運動に必要な用品の取りまとめ及び発注事務など

《事業の内容》

県内各団から、ボーイスカウト運動に必要なスカウト用品（制服・記章・本・テント他）の必要数を取りまとめ、一般財団法人ボーイスカウトエンタープライズに発注する事務を、本連盟事務局が一括して行っている。年間の用品等総売上金に対して、約 20%の金額がボーイスカウトエンタープライズから、本連盟へ手数料として入金された。

ボーイスカウト運動に必要なスカウト用品（制服・記章・本・テント他）は、BS カード（オリエントコーポレーションカード）を利用しても個人が購入することができ、BS カードの売上高の 0.5%が本連盟に手数料として入金された。

また、県連盟章の販売を行った。

その他、広報活動の一環としてのグッズ販売を行った。

＜収益事業＞　合計 613,287　円

活　動　内　容		活動の状況	手数料
県内各団からのスカウト用品販売	通年	258 件	450,127 円
県連盟章販売	通年	県連盟章　80 枚	4,028 円
BS カードの売上高の 0.5%の手数料	通年	５月　11 月	47,463 円
行事開催時におけるスカウト用品販売	通年	カブラリー開催時	94,919 円
広報グッズ販売	通年	ｶﾚﾝﾀﾞｰ・ｸﾘｱﾌｧｲﾙ	16,750 円